経営者は上手に融資を利用している？
戦略的融資とは？

PROFILE

株式会社SoLabo　代表取締役

田原　広一

昭和60年12月生まれ　税理士有資格者

資格の学校TACで財務諸表論の講師を5年行う。

税理士事務所勤務を経て平成23年より個人で融資サポート業務をスタート。

平成27年12月株式会社SoLaboを立ち上げ、融資支援業務を中心に創業者支援を実施。

SoLaboの実績

融資支援実績

累計3,700件以上

月間問い合わせ
1,500件～2,000件

報酬

完全成功報酬

融資金額の3%もしくは15万円のいずれか高い方

株式会社SoLaboについて

多くの事業者のお悩みに寄り添い、資金調達支援業務を運営しております。
「関わるすべての経営者全てに感謝される会社」を理念とし、
これまで3,700件以上の資金調達支援を実施してまいりました。
これからもより多くのお客様の資金調達、創業をサポートしていきたいと考えています。

Corporate Profile

株式会社SoLabo（SoLabo,Inc）
【経営革新等支援機関認定支援番号：104813004612】

【本　　社】東京都千代田区外神田1丁目18-19　新秋葉原ビル7階
【支　　社】大阪/千葉
【設　　立】2015年12月
【資 本 金】4,334万円
【従 業 員】40名
【事業内容】資金調達支援/自社メディア/集客メディア支援/建築デザイン

Corporate Philosophy

関わる経営者全てに感謝される会社

Management Philosophy

10年先も潰れない起業家支援

チャンスと可能性を最大化し、経営者の安心できる基盤づくりの実現

資金調達支援業務

資金調達支援実績3,700件以上、

資金調達実績月間9億円以上

資金調達支援業務日本トップクラス

1社（1税理士事務所）が月間1～2件、年間10数件の
資金調達支援が相場と言われていますが、当社は資金調達支援に
特化し、月間100件前後のお客様の対応をさせていただいております。
培ってきた「経験」と「実績」がお客様に
選んでいただける理由ではないかと思います。

-資金調達に関する情報発信メディア-

下記オウンドメディアの他、YouTubeでの動画コンテンツ配信も行っています。

■ 創業融資ガイド

月間PV数：最大1,311,874PV
公開記事本数：712記事

■ 資金調達ノート

月間PV数：最大565,427PV
公開記事本数：933記事

■inQup

月間PV数：最大340,000PV
公開記事本数：837記事

■ SoLabo Magazine

月間PV数：最大50,859PV
公開記事本数：209記事

※PV数及び公開記事本数は令和2年7月末現在

融資支援業務サポート内容

ヒアリング
最適な融資方法や
スケジュールのご提案

必要資料ご説明
お客様ごとに必要となる
資料のご説明

融資申請書類の作成
事業計画・融資申請書
その他書類

金融機関への資料提出
申請先金融機関に応じた
ベストな方法にて

面談対策
面談前に注意点の説明や
想定問答ご提示

専属担当者が、ご相談開始から融資実行まで一貫してサポートします。

倒産率を低下させるための
戦略的融資とは？

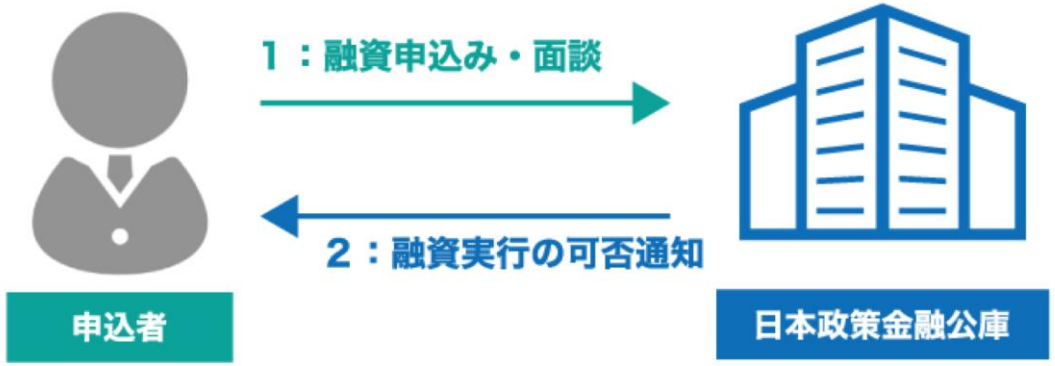
経営者はいつ借りるべきか？

借りられる金融機関

- 日本政策金融公庫
- 保証協会付融資
- プロパー融資
- 商工中金

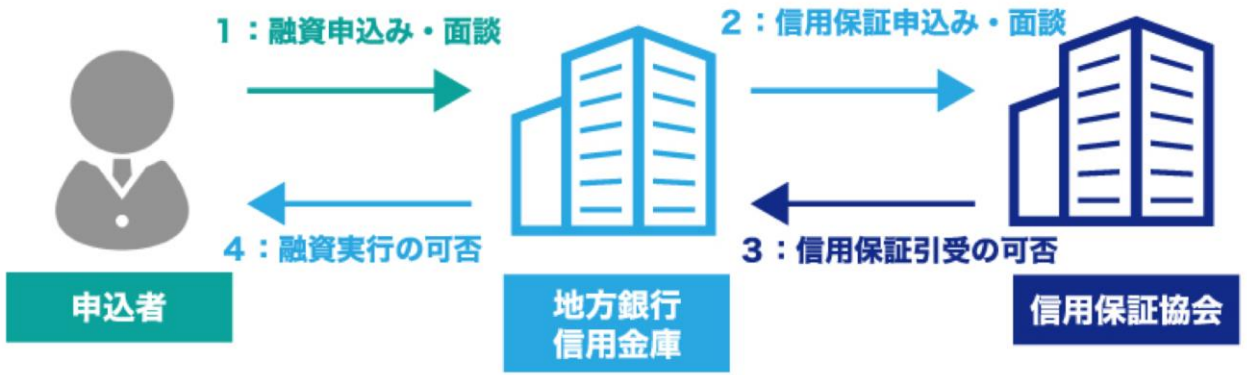
お金はどこの金融機関で借りるべきか？

日本政策金融公庫から借入れる場合



信用金庫・地方銀行など

民間の金融機関から借り入れる場合



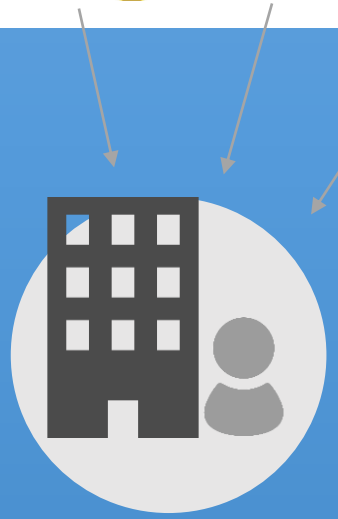
低金利で借りられる金融機関は？

MAXまで借りると何が起こるか？

成長確度が高い会社は融資が絶対に必要

融資申請の流れを解説

お客様



ご相談お申し込み

SoLabo融資担当ヒアリング

基本はお電話にて
ヒアリングを
させていただきます。
お客様がご希望される場合は、
メールでの対応も可能です。

SoLaboにご依頼いただく場合

必要書類をご準備いただき、
メールもしくは郵送、
直接の面談からお選びいただき
各金融機関とのやり取りを開始します。

約1～1.5ヶ月で
融資実行
※状況により
スケジュール
は前後します。

現状では融資が
難しい場合

3～6ヶ月後に
再挑戦できるよう
スケジュールの
設定・ご提案

数ヶ月後に
再度ご連絡

お客様ご自身で融資を受ける場合

支店・必要書類などに関する
ご質問に無料で対応いたします。

お客様ご自身で資料作成を行い、
管轄の支店へお申し込みいただきます。

融資を受けるにあたってご用意頂きたい資料

- 借入申込書
- 事業計画書
- 創業計画書　又は　企業概要書
- 通帳（会社と個人分）※直近６ヶ月分です。
- 個人の確定申告書　又は　源泉徴収票　２年分
- 決算書（直近２期分）
- 直近でお支払いした税金（法人税、事業税）の納付書
- 借入金のある場合は、支払明細書

融資を受けるにあたってご用意頂きたい資料

- 不動産の賃貸借契約書（店舗・自宅分）
  ※店舗を仮押さえしている場合には、借りる予定の不動産の契約条件がわかる書類
- 設備投資をする場合には、見積書
- 営業許可書、資格または免許を証明するもの
- 運転免許証コピー
- 履歴事項全部証明書（法人のみ）
- 融資が確定したら、個人又は法人の印鑑証明書
- 職務経歴書

高金利で一度でも借りると地獄。。。。

業績が悪くても借りるために
必要なこととは？

補助金・助成金と融資は併用すべき？

経験したこと
＋
教えてもらったことしかできない

ただ、

自分が経験した事が
一番サービスにしやすい

独立した瞬間に少しでもいいので日本政策金融公庫
＋
保証協会付融資を受ける

融資について詳しくなりたい！
こちらを１回見てください。

https://youtu.be/Nj53sHz3mjE

ご清聴ありがとうございました！

30分の無料コンサル実施中

融資、マーケティングでお悩みがある方は
是非、一度、無料でご相談ください。

tahara@so-labo.co.jp

https://twitter.com/taharakoichi

https://www.facebook.com/tahara.koichi.5

＼INFORMATION／